



もやいの力

様々な活動が始まりましたが...



3学期に入り1ヶ月を迎えます。2学期後半から小中学校をつなぐ様々な活動が始まりましたが、ここにきてコロナウィルスの感染拡大で、教育活動への影響が心配されるところです。そのような中、感染防止策を強めながら、できる範囲のところで活動を行ってきています。予定されていた6年生の自転車交通安全教室（東郷・南郷コミュニティ主催）等、たくさんの人が集まる活動ができなくなってきていますが、日程や実施方法を変えながら、できるだけ実施できるように検討をしていきます。

さて、1月25日に行われた学園運営協議会では、令和3年度のまとめを行いました。学力テストや児童生徒や保護者の方へのアンケート調査結果などを基に作成した資料から、本年度の実践の成果と課題を明らかにする協議（学校関係者評価）を行いました。学力とともに心の面でも前年に比べて伸びてきており、子供たちの成長が伺えます。本年度も残り1か半月、学年で学習した内容をしっかりと理解し、身に付けておくことが求められます。学校での学習のほか、家庭での学習も大事になってきます。保護者の皆様には、家庭での学習の様子を見ていただき、集中力や内容の定着に向けた励ましや褒めの言葉をかけていただくと良いかと思えます。

小中一貫教育を進めていく上で大事にしていることは、小学校と中学校のつながりをなめらかにすることです。「つながりをなめらかにする」というのは、抽象的でわかりにくい言い回しですが、中学進学への不安を少なくすること、中学校での生活が夢や期待をもって楽しみになるようにしていくことなどです。

兼務授業

12月から東郷小へは中央中の瀧口先生、南郷小へは吉廣先生が、兼務教員として小学校へ行って、体育の授業をしています。内容は、バスケットボールやバレーボール。試合を楽しみ



【姿勢を正してしっかり話を聞く東郷小の6年生】

ながらも、ボールの上手な操り方など、専門性の高い学習が展開されています。



【ボールの操り方の指導に聞き入る南郷小の6年生】

そのほか「中学校ではこうやっている」という指導もあり、並び方や声の出し方、挨拶の仕方など、中学校体育の基本となる授業スタイルで行われています。両校の6年生の子供たちは、興味津々、意欲的に学習しています。

児童会と生徒会の交流



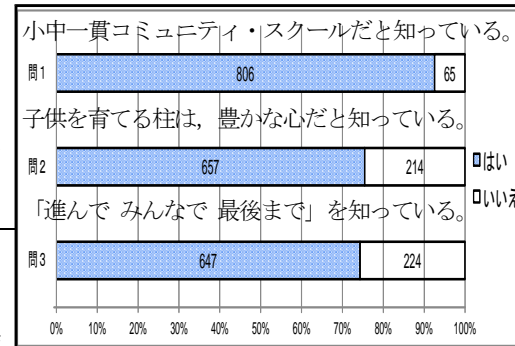
【リモートで参加する南郷小の児童代表】

3校のPTAが話し合っている「おうち de チャレンジ」。家庭での生活習慣を整えていく取組です。今年は、

冬休みに実施しましたが、どんな内容にするかを三校の子供たちの代表で話し合っていました。中央中学校の日名子前生徒会長がリードしながらリモート会議で進めました。多少緊張しながらも「実施が冬休みなので勉強する時間を決めるはいらない」「寝る時間だけでなく、起きる時間も決めたほうがよい」といった意見が両小学校の代表から出され、チャレンジしていく内容を決めることができました。小中学校の児童会と生徒会が一緒になって決めたのは、今回が初めてで、とても良い交流になりました。

保護者アンケートへの御協力、ありがとうございました。

12月に学園全体の保護者の皆様に、小中一貫コミュニティ・スクールのことについてアンケートをとらせていただきました。小中一貫コミュニティ・スクールについては、90%以上の方から知っているという回答をいただきましたので、今後は、具体的な方針の理解や活動に結びついていく啓発を進めていきたいと思えます。



サポート隊が小学校の教育活動支援に！

3学期になって、南郷小学校からサポート隊に2つの支援依頼があり、以下の計画を立てていましたが、コロナウィルス感染拡大の影響で、校内活動ができなくなりました。南ちゃんチャレンジの「プリントの丸つけ」については一部中止、自転車安全教室と南郷小1年生の昔遊びの指導については、延期です。子供たちとのふれあいを楽しみにしていた方にとって、大変残念ですが、今後の状況を見て再開をしていくようになります。サポート隊の活動は、来年度以降、各学校への支援が増えていきます。「できる人が、できる時に、できることを」がモットーなので、一人でも多くの方に会員登録をしていただきたいと思います。保護者の皆様の会員登録をお待ちしています。



【算数プリントの丸つけをするサポート隊会員】

（裏面のQRコードから登録できます。）

- 1月17日～26日南郷小「南ちゃんチャレンジ」丸付け支援…延べ18名
- 1月31日（月）6年生自転車交通安全教室準備・活動支援（延期）
- 2月4日、10日（火）南郷小1年生昔あそび活動支援（延期）